令和3年3月9日（火）発行　西日本新聞

家庭科検定「四冠王」6人

高校家庭科技術検定で「四冠王」の6人（前列）と商業関連検定で3種目以上に合格した5人

筑豊高、合格数全国2位

本年度の全国高校家庭科技術検定で、直方市の県立筑豊高生活デザイン科の3年生6人が4種目で1級に合格する「四冠王」となった。また、高校の商業関連検定でも総合ビジネス科の3年生3人が4種目で1級に合格した。

家庭科技術検定4種目は被服製作の和服と洋服、食物調理、保育。宮村彩香さんと上野美幸さん、田代楓さん、金山世利香さん、貞光一華さん、宮原華琳さんが「四冠王」となった。4種目1級合格数は4年連続県1位で、6人は全国2位という。

保育士を目指して短大に進学する宮村さんは「将来の夢への一歩を踏めた。保育系と調理系のどちらに進むかを迷って高校に入り、在学中に進路が定まった」と喜びを表した。

4種目1級　商業検定の3人も

商業検定では、川原海渡さん、下田宇宙さん、西島さつきさんが簿記とビジネス文書、珠算・電卓、情報処理ビジネス情報の4種目で1級に合格。2人が3種目で合格した。高校の商業科教諭を目指す川原さんは「大学で経営や流通を学ぶ。さらに上のレベルの検定合格を目標にしたい」と話した。